

平成 27 年度

事業報告

養護老人ホーム高知市福寿園

養護老人ホーム 高知市福寿園

1. 基本理念

「福祉 それは愛と信頼 そして心と心を結ぶもの
福寿園はその心の故郷であり続けます」

2. 施設の種類及び利用者定員

養護老人ホーム・・・・・・・・定員 130 名
(高知市高齢者緊急一時宿泊事業の2名を含む)

3. 設置経営

設置者 高知市
経営主体 社会福祉法人ミレニアム
設置場所 高知市福井町 748 番地

4. 福寿園主な行事と出来事 (平成 27 年度)

日付	内容
4月 1日	お花見 (鏡野公園⇒海辺の果樹園)
4月 5日	高知海友黒潮 OB 会 慰問演芸会。
4月 15日	4月誕生会。
4月 20日	館内一斉消毒。
4月 22日	4月外出行事。
4月 23日	新旧世話人茶話会
5月 10日	おしどり会交流。
5月 15日	春の遠足 (桂浜荘)。
5月 16日	城北中学体験学習 (3名)。
5月 20日	5月誕生会。
5月 27日	5月外出行事。
6月 1日	開園記念式典。(虹のキャラバン)
6月 7日	開園記念行事 (喫茶、バザー)。
6月 10日	6月誕生会。
6月 11日	スワン衣料販売。
6月 22日	利用者健康診断。
6月 24日	6月外出行事。

7月 7日	福井保育園七夕交流。
7月 15日	7月誕生会。
7月 29日	7月外出行事。
7月 31日	夕涼み会。
8月 10日	よさこい踊り来園（11日）。
8月 12日	8月誕生会。
8月 19日	消防訓練（夜間、地震想定）。
8月 26日	8月外出行事。
9月 9日	9月誕生会。
9月 11日	敬老会。
9月 20日	おしどり会交流。
9月 30日	9月外出行事。
10月 1日	近澤さん歌謡ショー。
10月 7日	ゼンセン同盟福祉そうきん贈呈。
10月 11日	海友黒潮 OB 会カラオケ交流。
10月 15日	高知学園短期大学実習生受入
10月 16日	日帰り旅行（グレース浜寿司）。
10月 19日	海友黒潮 OB 会カラオケ交流。
10月 21日	詩吟と民謡交流会。
10月 22日	高知学園短期大学実習生受入
10月 24日	誠和園秋祭り参加。
10月 28日	10月外出行事
11月 1日	インフルエンザ予防接種。
11月 6日	福寿園運動会（インフルエンザ発生のため中止）。
11月 11日	11月誕生会。
11月 13日	ベル土佐みづき交流会。
11月 16日	入所者健康診断。
11月 18日	11月外出行事。
11月 20日	秋の遠足（ミカン狩り⇒一寿司会館）。
11月 26日	福井保育園いも煮会参加。
12月 1日	日赤奉仕団来園。
12月 3日	コンボ・サイコ交流会
12月 9日	12月誕生会。
12月 16日	12月外出行事。
12月 18日	クリスマス忘年会

12月24日	スワン衣料販売。
12月25日	まぐろ解体ショー。ペッパー君来園。
12月28日	餅つき。
1月 1日	新年祝賀会。
1月13日	1月誕生会。
1月27日	1月外出行事。
2月 1日	青森りんご贈呈。
2月 3日	節分豆まき。
2月 7日	旭東小学校林 [°] -ツ少年団交流。
2月10日	2月誕生会。横山静江さんショー。
2月24日	2月外出事業。
3月11日	3月誕生会。(イノエガ [°] 発生のため中止)
3月16日	消防訓練。
3月19日	イオン高知交流会。
3月26日	福井保育園卒業式参加。
3月28日	社会福祉法人東紅会視察
3月30日	3月外出事業。

5. 利用者の状況

(1)市町村別入居者状況

(平成28年3月31日)

	高知市	香南市	四万十町	香美市	南国市	仁淀川町	大豊町	計
男性	39	1	0	1	1	0	0	42
女性	81	0	1	1	1	1	1	86
計	120	1	1	2	2	1	1	128

※平均年齢 82.7歳(男性78.3歳:女性84.9歳)

※平均年齢が1.1歳程度高くなった。

※仁淀川町、大豊町からの措置が開始された。

(2) 待機者状況

(平成 28 年 3 月 31 日)

	在 宅	他施設	病 院	計
男 性	0	1	1	2
女 性	7	5	5	17
計	7	6	6	19

※昨年と比較して待機者は横ばいである。

(3) 介護認定状況

(平成 28 年 3 月 31 日)

	非該当	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計
男性	7	8	1	15	7	3	1	0	42
女性	9	15	8	34	13	7	0	0	86
計	16	23	9	49	20	10	1	0	128

※特に変化なし。平均介護度 1.25。

(4) 月初の入所者数

平成 27 年度実績

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	平均 (人)
男 性	48	48	48	48	47	47	47	46	46	45	44	42	46.3
女 性	80	80	80	80	81	81	81	82	82	83	84	86	81.7
計	128	128	128	128	128	128	128	128	128	128	128	128	128.0

※前年度と同様に男性の入所割合が徐々に増えつつある。

※年度を通じて満床であった。

(5) リハビリ利用者（延べ人数）

平成 27 年度実績

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
人 数	253	204	255	236	220	195	222	181	247	250	243	190	2,696

※月平均 224.6 人 1日平均 10.8 人 昨年比1日1人以上の増となった。

(6) クラブ活動参加者（延べ人数）

平成 27 年度実績

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
書道	18	19	8	12	9	18	16	12	5	10	9	6	142
生花	20	20	27	20	10	20	20	10	20	10	10	19	206
カラ オケ	30	9	21	30	18	11	29	25	0	29	40	17	259
将棋	3	5	4	2	3	1	3	0	3	4	0	0	28
レク	0	0	21	24	0	0	0	29	0	31	0	20	125
茶道	0	15	27	34	30	27	26	8	21	35	26	25	274
相撲 予想	0	10	0	11	0	11	0	12	0	9	0	9	62
童謡	24	0	19	19	0	29	23	23	0	28	13	10	188

※カラオケクラブは参加者が増えて活発になっている。その他のクラブは例年並みか減少しているが、理由として講師の体調不良や対応職員の業務が忙しくクラブ活動を休止した事があるため。

6. 医療（医務室）

老人ホームは、生活の場であることを念頭に置き入所者がそれぞれの健康レベルに応じて、安心元気に日常生活が継続できるよう健康管理に努めた。

1、定期健康診断により、病気を早期に発見できるようにした。

項目 ①血圧測定 ②体重測定 ③尿検査 ④血液検査 ⑤胸部レントゲン撮影

2、日常生活のなかで、食事摂取状態・排泄状態・バイタルサイン・顔色・表情等の一般状態の観察を支援職員等の他職種職員と共に常に行い、異常の早期発見に努め、必要時には病院での受診・治療へと援助した。

3、入所者の大半が慢性疾患を持っているため、ホームの嘱託医（内科）の指示を受け早期に治療が出来る様に努めた。

4、家族の面会時には入所者の健康状態について話し合いを持つように心掛け、精神・身体状態の変化があったり、病気のときにはすぐに家族に連絡を取るなど連携を密にするようにしている。

5、平成27年11月にインフルエンザの予防接種を施行した。対象者は接種を希望した入所者及び全職員に嘱託医が実施した。27年度のインフルエンザ感染者は、利用者が14名、職員が1名であったが合併症を併発するなどの重傷者はいなかった。

(1) 月別入院者数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	9人	7人	8人	7人	8人	8人	10人	9人	6人	5人	12人	7人	96人

※昨年と比較して14%減っている。

(2) 疾患別入院者数

疾患名	人数	割合%
呼吸器系	13人	14%
骨折・関節炎・腰痛	12人	13%
消化器系	19人	20%
脳血管系	5人	5%
精神、認知症	8人	8%
心臓疾患	6人	6%
尿路系	7人	7%
その他	26人	27%
合計	96人	100%

※昨年と比較して骨折のため入院する方が減った。その他の入院が増えている。

(3) 入院者数

(延べ日数)

平成 27 年度実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
男性	92	72	41	37	31	64	60	113	123	192	118	83	85.5
女性	153	121	136	208	96	132	211	242	144	140	244	238	172.0
計	245	193	177	245	127	196	271	355	267	332	362	321	257.5

※秋から冬にかけて入院者が増えた。入院延べ人数は昨年比 6%減であった。

7. 給食（厨房）

- 1、利用者の健康保持と楽しくおいしい食事を提供する為に、出来るだけ地産地消を行い、季節の旬の野菜を取り入れ、バランスの良い楽しい食事と行事食を心掛けた。
- 2、嗜好調査を行い、利用者の嗜好を考慮した食事提供に努め、咀嚼 嚥下状態に合わせた食形態になるよう心掛けた。
- 3、食事は安全で安心して頂けるものでなくてはならない為、衛生管理マニュアルに沿った衛生管理を行い、食品の納品から料理が出来上がるまでの各工程で食品の安全を確認し記録を取り食中毒予防に努めた。
- 4、日々の業務に反映出来るように高知県栄養士会等の研修へは積極的に参加し自己研鑽に努めた。

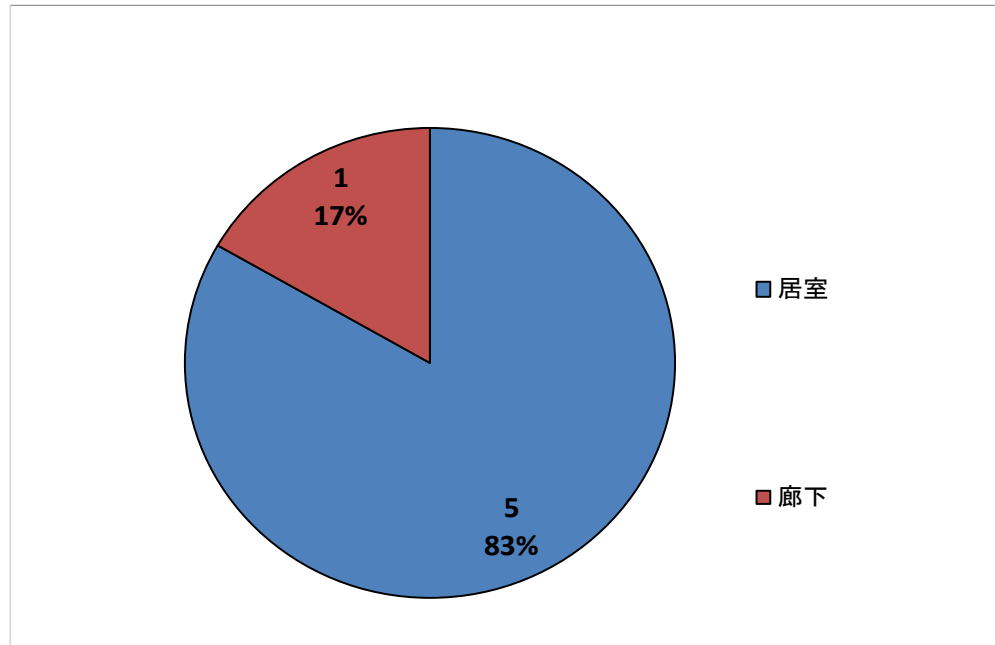
栄養所要量（平成 27 年度実績）

エネルギー(kcal)	蛋白質(g)	脂質(g)	炭水化物(g)	カルシウム(mg)	ビタミンC(mg)	食物繊維(g)	食塩(g)
1627	61.8	35.4	257.9	592.6	103.9	19.0	8.4

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 4月 昭和の日献立 | 12月 クリスマス献立 年越しそば |
| 5月 憲法記念日、子供の日献立 | 1月 おせち料理 七草粥 鏡開き |
| 6月 開園記念日献立 | 2月 節分献立 |
| 7月 七夕献立 夕涼み会 | 3月 ひなまつり献立 |
| 9月 敬老の日献立 | 毎月1回 誕生会献立 |

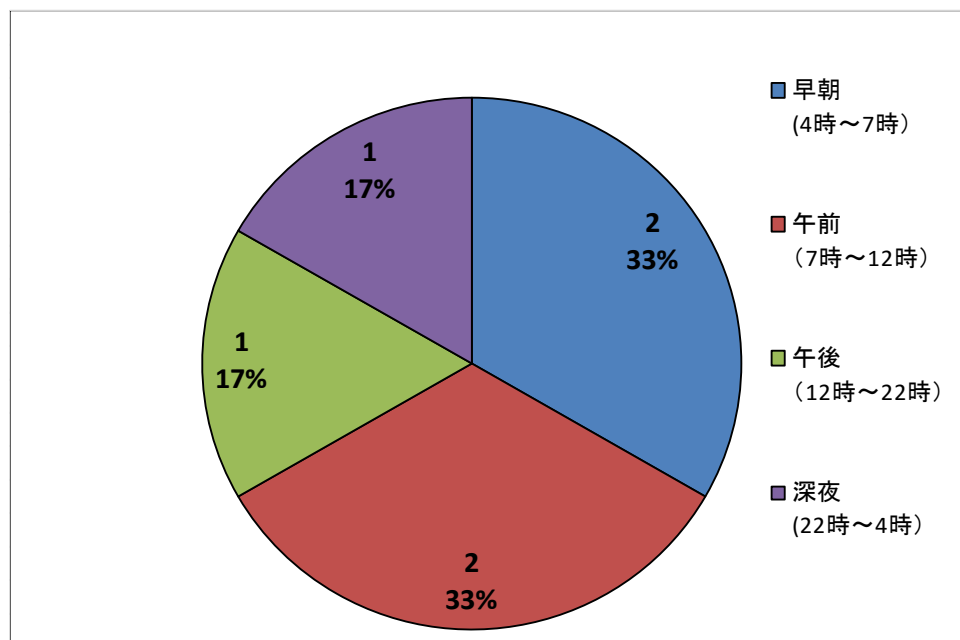
8. 事故報告と分析

転倒事故発生場所



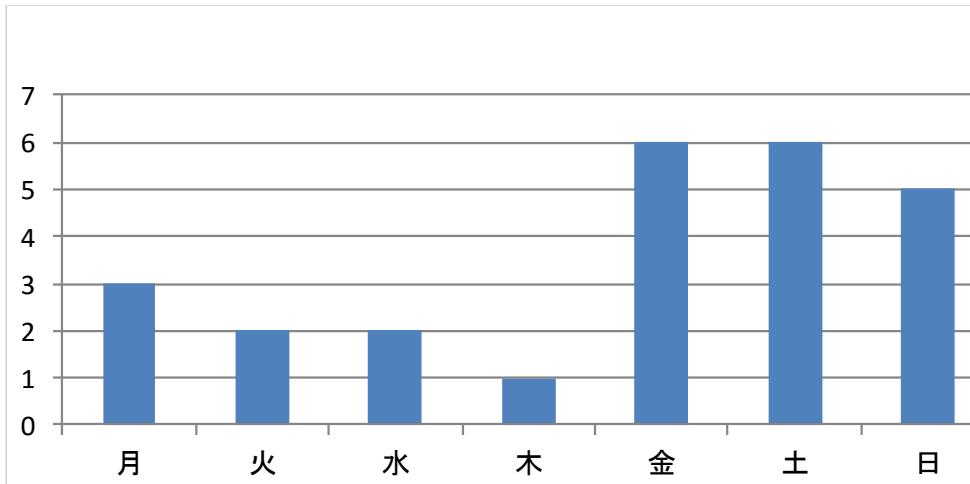
※発生場所は昨年と同様、居室内が多い。

転倒事故発生時間帯



※早朝から午前中がやや多いものの時間に関係なく事故が起きている。

ひやりハット曜日別件数（転倒）

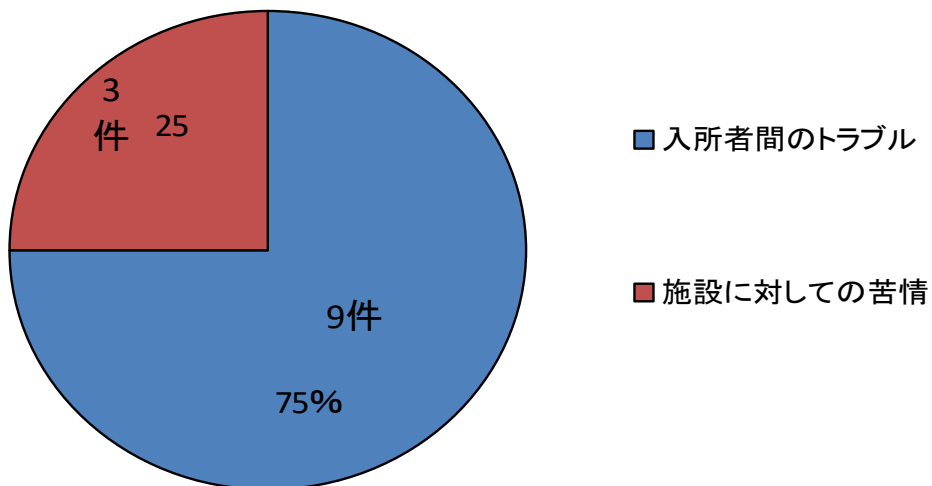


以上の結果、件数については昨年と比較して半減している。内容についてはほとんどが居室での転倒であったが、昨年とは違い同じ入所者が何度も転倒する事例は減っている。上の図のように週末に転倒が増える傾向があるが原因は不明である。入所者や職員にはこのような傾向があることを伝えて注意喚起をしている。

9. 苦情解決の報告

苦情内容

苦情件数



入所者間のトラブル・・・居室に入る、ケンカ、洗濯機の使用法
施設に対する苦情・・・入所者への対応

※全ての苦情に速やかに対応した。その後の経過も観察して、一応の納得はしていただいている。しかしながら入所者の中には注意しても聞き入れてくれない方や理解できない方も増えている。上記以外にも金銭管理や飲食の事での苦情は日々あり、入所者のニーズと安全の間を日々模索している状況は続いている。

10.職員の状況

職員配置

(平成28年3月31日現在)

職種別	施設長	事務員	生活相談員	支援・看護職員			栄養士	機能訓練指導員	調理員	医師	その他	合計
				支援員	看護職員	小計						
採用				1	1	2						2
退職					1	1						1
年度末職員数	1	2	5	(10) 13	2	(10) 15	1	(2) 0	0	(2)	0	(14) 24
配置基準数	1	2	5	9	2	11	1	0	0	(2)	0	(2) 20

(注)常勤職員について記載し、パート等非常勤職員については実人員を()書で上段に別掲している。

※3月31日に職員退職のため1名増えている。

各種委員会

委員会名	内 容	開催回数
施設運営協議会	年間行事の決定等をする。	12回
職員会議	現在の問題点や改善策、要望、研修報告等を行う。	11回
行事委員会	行事の計画や立案	12回
給食委員会	嗜好調査、残滓調査報告	12回
感染防止委員会	感染防止に対する対策を検討する	12回
事故防止委員会	事故調査及び対策を検討する	12回
身体拘束・虐待防止委員会	身体拘束、虐待防止へ取り組む	12回
苦情対策委員会	苦情受付及び対策を検討する	12回

職員研修

	研修名	参加者
4月17日	高知県老施協 災害時総合応援協定	事務長
5月30日	脳卒中の見つけ方講座	看護師
6月11日	身体拘束・虐待防止研修	全職員
7月26日	今 心臓治療が変わる	看護師
9月 3日	社会福祉法人の地域貢献のあり方研修会	事務長
10月 7日	平成27年度 施設内感染対策研修会	看護師
10月16日	施設における感染症対策	全職員
11月11日	全国老人福祉施設大会	支援員、相談員
11月20日	感染予防対策研修	全職員
1月13日	養護老人ホーム部会	施設長
2月13日	腰痛予防研修	全職員
2月16日	社会福祉法改正と決算実務に関する研修	事務長
2月16日	第14回四国老施協セミナー	相談員
2月17日	認知症に関する知識	看護師
3月 2日	栄養士育成研修会	栄養士
3月 5日	認知症サポーター養成講座	全職員

11. 元気ふれあい館事業

平成27年度

	いきいき百歳体操				パワーリハビリ			
	市民		福寿園		受講者		自主トレ	
	述べ人数	1回平均	述べ人数	1回平均	述べ人数	1回平均	述べ人数	1回平均
4月	307	38.4	350	43.4	36	4.5	389	48.6
5月	316	39.5	272	38.9	44	6.3	342	48.9
6月	344	38.2	381	42.3	52	5.8	433	48.1
7月	316	35.1	295	42.1	34	4.3	419	52.4
8月	263	32.9	312	44.6	47	5.2	419	46.6
9月	290	36.3	296	42.3	36	5.1	362	51.7
10月	395	43.9	353	44.1	47	5.9	429	53.6
11月	303	43.3	168	42.0	39	4.9	418	52.3
12月	407	45.2	304	43.4	43	5.4	396	49.5
1月	338	42.3	311	44.4	45	6.4	383	54.7
2月	355	44.4	364	45.5	43	5.4	450	56.3
3月	414	46.0	288	41.1	32	4.0	411	51.4
合計	4,048	40.5	3,694	42.8	498	5.3	4,851	51.2

かみかみ百歳体操									
	市民		福寿園			市民		福寿園	
	述べ人数	1回平均	述べ人数	1回平均		述べ人数	1回平均	述べ人数	1回平均
4月	101	25.3	17	4.3	11月	115	28.8	16	5.3
5月	139	27.8	22	4.4	12月	126	31.5	18	4.5
6月	98	24.5	28	7.0	1月	119	29.8	19	4.8
7月	113	22.6	23	4.6	2月	115	28.8	19	4.8
8月	76	19.0	11	3.7	3月	128	32.0	11	3.7
9月	83	20.8	25	6.3	合計	1,351	26.5	236	4.9
10月	138	27.6	27	5.4					

※百歳体操では市民の利用者が16%、福寿園入所者では7%増加している。市民、入所者とも徐々に減少していたが試行的に認知症予防のしゃきしゃき体操を実施するようになり増加してきた。

かみかみ体操では市民の利用者が7%、福寿園からの参加も28%増加した。

※パワーリハビリ利用者は新規受講者22%、自主トレ参加者は12%増加した。